

第6回 航空合同 WG 議事要旨

1. 日 時 : 平成 24 年 12 月 19 日(木) 10:00-12:00

2. 場 所 : ソリッドスクエア西館 1 階第2会議室

3. 議事の概要

(1) 議題

①第5回 WG 提案内容についての結果報告

○ 事務局（センター）から、資料1に基づき説明の後、意見交換を行った。

②第6次 NACCS 基本仕様書（案）

○ 事務局（センター）から、資料2に基づき説明の後、意見交換を行った。

(2) 意見交換の概要

○ 第5回 WG 提案内容についての結果報告

● 資料の項番 17 の回答に「ご意見として承ります」とあるが、具体的にどのように考えているかお聞かせいただきたい。（委員）

⇒ 次期 NACCS の検討に係る調整はさせていただくとともに、各業界間における合意形成については、そのことも含めて本WGがあるものと理解している。それ以外に、より大所高所から俯瞰的な立場で検討を行う体制の構築については、難しいものと考えている。（事務局）

⇒ 当WGでは、「NACCSはこうなるべき」といったような議論がなされていないのではないかと感じられる。その意味でもっと NACCS センターに調整役、行司役として取り組んでいただきたいと考えている。（委員）

⇒ きちんと議論していただくことが当WGの本質であることから、委員の皆様から活発なご意見を頂戴したい。（事務局）

● KS/RA 制度対応に向けたシステム対応のスケジュール等をご教示いただきたい。（委員）

⇒ 皆様のご要望を踏まえると、基本的には現行システムにおいても相応の対応が必要と考えているが、調整が困難な事案であるという面があり、現時点では具体的なスケジュール等はお示すすることは困難である。年明け以降、改めて意見調整等をさせていただきたい。（事務局）

○ 第6次 NACCS 基本仕様書（案）

● 本来、このWGで言うべき性質のものではないが、是非、基本仕様書のコンセプトの一つとして料金の見直しを明記していただきたい。第5次において官業務の無料化や全体的な料金値下げが行われているが、第6次においても、利用者の増加、IT 技術の進化に伴い開発コスト等の低下等様々な見直しの要因があ

と思われるので、この場でも意見としてお伝えしたい。(委員)

⇒ これまでも本 WG においてお伝えしているとおり、利用料金については本 WG の対象としないということであり、ご要望として承りますが、基本仕様書への明記は困難であり、「システム開発コストの低減化」等、現段階においては、このような表現となることをご理解いただきたい。(事務局)

- システム化による効率化や利便性の向上を求めていく場合、一方ではデータ漏洩等のセキュリティ上の脅威に繋がるといった懸念が生じることになる。システムの安定性・信頼性ということに包含はされると考えるが、やはり、セキュリティへの取組みについては、この旨をポリシーとして基本仕様書に明記していただきたい。(委員)

⇒ 情報セキュリティ対策については、システムの安定性・信頼性の大前提と考えているが、ご指摘を踏まえ、明記する方向で事務局において検討させていただきたい。(事務局)

- 今後、詳細仕様の検討が進められるものと考えているが、WG 委員がどのように参画し、意見したらよいのか、詳細仕様検討に関する具体的なイメージはあるか。(委員)

⇒ 今後、詳細仕様の検討項目の洗い出しを行い、WG において各業務単位で仕様の提案をさせていただき、具体的なご意見を頂戴することを考えている。検討項目の洗い出しについては、整理が出来次第、事前にお伝えしたいと考えているが、WG の具体的な開催時期や進め方に関しては事務局では検討のうへ、改めてお知らせしたい。(事務局)

- ドキュメント通関について、現在お考えの具体的なイメージをお聞きしたい。(委員)

⇒ 航空貨物のドキュメント通関について、システム化を検討したいと考えている。ただし、複数件をまとめて申告できる現行の申告方法をそのままシステム化するのではなく、1 件ごと(荷受人、荷送人ごと)に申告する仕様を想定している。それを踏まえ、システム化の可否も含め、ご意見を頂戴しながら検討したい。(関税局 事務管理室)

⇒ 1 件ごとに貨物をあたるのであれば、自社システムを構築している利用者はシステム改修によって対応可能であるが、自社システムを構築していない利用者で日に数百件の申告をしている場合等は、パッケージソフトで入力するとなると作業負荷の増大は大きい。詳細仕様の中で、十分検討していく必要があると考える。詳細仕様を検討していく中で開発自体を取りやめることはあるのか。(委員)

⇒ 詳細仕様の検討結果によっては、システム化の対象から外れる可能性はあり得るものと考えている。(事務局)

- バックアップ機能の構築に関連して、基本仕様書への意見では無いが、バックアップ機能の拡充を踏まえ、NACCS センターにおける障害時の対応について

もしっかりと見直しを行っていただきたい。

ドキュメント通関については、個人的な意見であるが NACCS による申告は如何なものかと思っている。また、国際郵便に関する記載もあるが、ここについても慎重に検討頂きたい。(委員)

⇒ 第6次 NACCS におけるシステム障害対応については、ご意見のとおり、必要な見直しを行いたいと考えている。(事務局)

- 詳細仕様における検討項目についてですが、なるべく早く知りたいと考えており、前広な情報提供をお願いしたい。また、詳細仕様で検討するとしている要望が対象業務一覧に記載されていない。(委員)

⇒ 詳細仕様の検討項目の洗い出しについては、今後、事務局側で作業を進めることにしているが、少しお時間を頂きたい。情報については、前広に提供させていただく。また、詳細仕様の検討対象については、これまでの WG において説明させていただいたように、基本仕様書では具体的な項目としては明記していないが、これまで利用者から寄せられているプログラム変更要望についても詳細仕様で検討していくことを参考資料において明記させていただいている。(事務局)

(3) 今後のスケジュール

- 第6次 NACCS 基本仕様書(案)に対するご意見等を反映した基本仕様書(確定版)について、ご説明する必要があると判断した場合、第7回の航空合同 WG を1月17日(木)10:00~12:00に開催する。

(参考) 第6回航空合同 WG の委員は別紙のとおり

以上